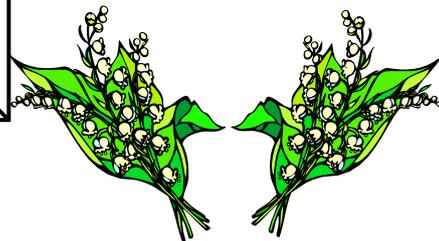


住吉台中学校区 学校支援地域本部だより

～住吉台小学校★住吉台中学校～
平成25年度版 NO.1

発行 住吉台中学校区
学校支援地域本部
連絡先 080-1816-9979
宮本・佐藤
平成25年5月27日発行



★ スタートします ★

4年目となる学校支援地域本部の活動が今年度もスタートしました。

学校支援地域本部とは、学校が必要とする活動のためのボランティアを、地域の方に依頼をする組織です。「市民が学校を支援する活動を通じて、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子育てをする体制を構築すること」を目的としています。

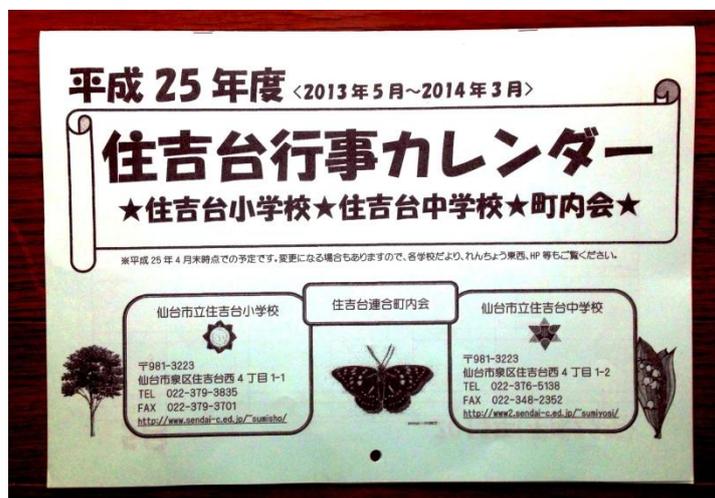
ゲストティーチャーや学習支援者の派遣など、地域と学校をつなぐパイプ役として活動していきます。またこのお便りでは、学校と地域の関わりを情報発信していきます。

こちらから地域の皆さまにお声掛けさせていただくこともあるかと思えます。ぜひこれからもご協力よろしくお願いたします。

★ 住吉台行事カレンダー ★

昨年度発行した「住吉台中学校区学校行事カレンダー」が、今年度はさらに町内会の行事予定も追加して「住吉台行事カレンダー」として発行されました。

データ入力は学校支援地域本部が担当しました。そして印刷や製本は中学校技師の須藤さんと小学校技師の藤代さんにご協力いただき、またカレンダーを二つ折りにする作業は中学生にも手伝ってもらいました。



このカレンダーは小中学生と各町内会に配付しました。ご家庭のリビングや集会所などに貼って活用していただければと思います。

尚、カレンダーに記載されている予定は変更になる場合もありますので「学校だより」や「れんちょう東西」などで確認していただくようお願いいたします。

小学校

★オオムラサキの幼虫★

中庭にあるオオムラサキハウスのエノキの枯葉の中で350匹の幼虫が越冬しました。その幼虫はハウスに150匹残り、小学校の南門のエノキに60匹、中学校のエノキに140匹それぞれ放されました。また、西1丁目にあるオオムラサキハウスでは1000匹を超える幼虫がかえり、そのほとんどが泉ヶ岳のエノキを植えている林に放されました。

下の写真は4月14日に、地域の「オオムラサキの舞うふる里を育てる会」の皆さんと小学校の校長先生、奈良先生と「オオムラサキクラブ」の有志の家族で、その林に幼虫を放しに行った時のものです。



小学校のハウスの中では、最初は茶色だった幼虫が5齢（幼虫の成長過程の表し方）の緑の幼虫になりました。今年のオオムラサキクラブの活動も始まります。（2年生から活動に参加できます）

幼虫の生育過程に基づいた育て方などを、今年も地域の「オオムラサキの舞うふる里を育てる会」の皆様にご指導いただきながら、「オオムラサキの舞うふる里」めざしていきましょう。

★1年生 生活学習サポーター★



今年も1年生の生活・学習サポーターとして地域の方6名が活動されています。今年からはサポーターさんのことを「おかあさん先生」と呼び、子どもたちも親しみを込めて呼んでいます。

1年生の給食から帰りの会まで、4月～夏休み前までをサポートしていただきます。

給食の準備に始まり給食室に戻すまでにも、日々さまざまなドラマがあるそうですが、サポーターの皆さんは「かわいい1年生に、いつも元気もらっています」とおっしゃっていました。



6月からは5時間目の後にお掃除も始まります。ほうきの使い方や慣れない雑巾しぼりなど、先生と一緒に子どもたちに指導していただきます。夏休みまでの間、どうぞよろしくお願いいたします。